

NEWS RELEASE

国宝×第九×三重大学生「三重大学の第九」

国宝に響く第九

生業への誇りを、大地への感謝を、そして人間への友愛を—今、三重の国宝から

令和 8 年 10 月 18 日(日)に「三重大学の第九」を開催いたします。

本演奏会は、三重が誇る歴史的建造物である国宝「真宗高田派本山 専修寺 御影堂」を特別な舞台とし、音楽という普遍的な芸術を通じて地域社会と分かち合う、「国宝 × 第九 × 三重大学生」によるスペシャルプロジェクトです。

ベートーヴェン交響曲第 9 番(第九)が根底に持つ「敬愛」と「平和」のメッセージを大切にしながら、三重大学の管弦楽団が、一般公募に応募いただいた地域の合唱団のみなさまとともに、荘厳な国宝空間で希望と感動の音楽を奏でます。

大学と地域社会の協働、そして文化芸術の発展を目指す本取り組みについて、報道機関の皆様にごひご取材いただきたくご案内申し上げます。

記

●開催日時

令和 8 年 10 月 18 日(日)15:00~17:00(開場:14:00)

●会場(特別協力)

真宗高田派本山専修寺 御影堂(三重県津市一身田町 2819)

●対象

地域住民、企業関係者、教育関係者、学生・高校生・保護者 など

●出演

指揮 兼重直文 指揮 馬原潤二

ソプラノ 愛宕結衣 アルト 小林まゆみ

テノール 上ノ坊航也 バリトン 谷篤

三重大学の第九合唱団 三重大学管弦楽団

●演奏企画

リヒャルト・ヴァーグナー

楽劇「ニュルンベルクのマイスタージンガー」より

第一幕への前奏曲及び終曲「ドイツの名匠たちを尊敬しなさい」

大木惇夫 作詞/佐藤眞 作曲

混声合唱とオーケストラのためのカンタータ「土の歌」より

第7楽章「大地讃頌」

ルートヴィヒ・ヴァン・ベートーヴェン

交響曲第9番 二短調



【本件に関するお問い合わせ先】

国立大学法人三重大学企画総務部総務チーム広報・渉外室 (TEL : 059-231-9794)

※※専修寺へのお問い合わせは、ご遠慮下さい。※※